

糖尿病講座のお知らせ

「糖尿病の診断と治療に必要な検査」

—HbA1c が変わります—

糖尿病は初期のうちほとんど症状がありません。したがって、その診断や治療効果の判定、合併症の評価などには、定期的な検査が必要です。

今回は糖尿病の診断や治療効果をみるために必要な検査、合併症がでていないかみる検査など、定期的に必要な検査についてお話致します。

また、4月から血糖コントロールの指標として皆様におなじみのHbA1cの測定法が変わり、基準値が変わりますので、ご説明いたします。

糖尿病で治療中の方、健診で糖尿病の疑い、あるいは、糖代謝異常と言われた方、糖尿病が心配な方、どなたでも参加でき、参加費は無料です。申し込みは必要ありません。この機会に皆様の知識をさらに深めて頂ければ幸いです。
皆様ふるってご参加ください。

記

日時：平成24年3月3日(土曜日) 午前10時～11時

場所：東京女子医大附属成人医学センター 21階外来待合室
(JR・私鉄・地下鉄渋谷駅東口徒歩約5分)

講師：東京女子医科大学附属成人医学センター
糖尿病内科医師 大澤 真里

問合せ先：東京女子医科大学附属成人医学センター

電話：03-3499-1911(企画室)

